

第15回

奥村記念館コンサート

Okumura Commemorative Museum Concert

後援：奈良県

2015年11月28日 土

入場無料 14:30 開演

曲目

- | | |
|----------|------------------------------|
| ■モーツァルト | 弦楽四重奏曲第4番 ハ長調 K. 157 |
| ■ベートーヴェン | 弦楽四重奏曲第4番 ハ短調 Op. 18-4 |
| ■シューベルト | 弦楽四重奏曲第14番 二短調 D. 810 「死と乙女」 |

演奏 アンサンブルシヴィル

- 1stヴァイオリン：鈴木 裕 (名鉄タクシーホールディングス株式会社、名古屋鉄道株式会社から出向)
2ndヴァイオリン：原 文人 (近鉄車両エンジニアリング株式会社、近畿日本鉄道株式会社から出向)
ヴィオラ：大橋 康廣 (フリーランサー、元東急建設株式会社)
チェロ：内藤 博行 (近畿日本鉄道株式会社)

アンサンブルシヴィル

アンサンブルシヴィルは土木技術者13名からなる弦楽合奏団です。

1994年の土木学会創立80周年記念式典で演奏するにあたり、学会員の公募により1993年12月に結成され、以来22年間、土木学会ほか土木関係の行事を中心に演奏活動を行っています。昨2014年は土木学会創立100周年にあたり、11月21日に開催された記念式典において演奏を行いました。

1995年には英国土木学会ICEに招致されロンドン公演を実現したほか、2007年10月には韓国土木学会KSCEから招致され、本日演奏する首席奏者によるカルテットが韓国土木学会全国大会に参加し、同学会の合唱団であるシヴィル・ハーモニーと共演するなど、海外の音楽を愛する土木技術者との交流も積極的に行っています。また、2009年には沖縄と山梨県北杜市、2010年には湯布院と福岡市にて自主公演を行い、2010年2月には「みなどみらいアマチュア室内楽フェスティバル2010」で演奏するなど一般市民との交流も行っています。

メンバーは全国各地に散らばっており、職場も違います。普段は地元のオーケストラや弦楽合奏団に所属して演奏活動をしており、メンバーが揃って練習するのは、年に2回の合宿と、演奏会本番当日だけです。しかし、メンバーは土木技術者という共通の糸で結ばれており、いざ演奏となればコンサートマスターを中心にすぐさままとめることができます。土木とアンサンブルとは一見似ても似つかないように見えますが、構成員みんなが自分に課せられた役割を認識し力を合わせることによって、はじめて良い物をつくり上げることができる点で、共通点が多いと思っています。



奥村記念館

株式会社奥村組の創業100周年を記念して2007年4月にオープンしました。観光客の皆様や地元の皆様につづりていただくとともに、免震関係の技術と奥村組の歴史を展示しています。まもなく開館から9年になりますが、ご来館いただいた方は130万人を突破いたしました。

住所 奈良市春日野町4番地 TEL 0742-26-5112

